

## 令和3年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	52	学校名	金谷高等学校	記載者	石垣 智博
------	----	-----	--------	-----	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	生徒の学習習慣を確立し、主体的で対話的な深い学びにより確かな学力を定着させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一日平均家庭学習時間：昨年比+10分</li> <li>●授業評価で「授業がわかる」と答える生徒の割合：80%以上</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習時間は増えていることは生徒の気持ちが学校に向いていることの現れの一つと考えられる。</li> <li>・生徒アンケートでは毎日の学習時間30分未満が大多数であり気になる。</li> <li>・スマホ依存は気になるが、オンライン講座の利用等、授業内容の理解度向上に活用したい。</li> </ul>
イ	規範意識が高く、学校や社会のルールやマナーを順守し、TPOに応じた礼儀作法や言葉遣い、振舞い、爽やかな挨拶ができる生徒を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本的な生活習慣やきちんとした髪型服装ができていると答える生徒の割合：80%以上</li> <li>●挨拶がきちんとできていると答える生徒の割合：80%以上</li> <li>●交通事故発生件数：対前年比-10%</li> <li>●自転車指導件数：対前年比-10%</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規範意識が高まり基本的な生活習慣が安定し、挨拶を積極的にするなど社会性が育つことは、周囲から自らの資質・能力を伸ばさせるための支援を受けやすくさせる。</li> <li>・教師の見方と生徒の自己診断と同じ（近い）ところがよい。</li> <li>・校外で見かける姿は清潔感があり、挨拶も気持ちよくできている。</li> <li>・保護者や地域の方々の協力もあり、おおむね達成できている。</li> <li>・自転車の指導件数が増えていることは注視したい。ヒヤリハットの法則により、事故に直結する恐れがある。</li> <li>・自転車指導は生徒の命を守るために絶対に必要。</li> </ul>
ウ	キャリア教育を推進し、大学・行政・企業等との連携を図りながら生徒の進路意識を高め、進路実現のための適切な支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●進路意識で「目指す方向がある」と答える生徒の割合：70%以上</li> <li>●「学校は進路指導を熱心してくれる」と答える保護者の割合：80%以上</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職希望者が全員内定をもらったのは進路意識を高める学校運営の効果。今後も出口指導に終わらず生徒が予測不能の未来社会で主体的に生きていけるよう、生き方あり方を考えることができるキャリア教育の実践を。</li> <li>・本校卒業生による進学説明会は非常によい活動。今後も続けてほしい。</li> <li>・インターンシップやオープンキャンパス参加で目標を可視化できたのでは。</li> <li>・親の期待に応えているのは学校として誇れること。</li> </ul>
エ	総合的な探究の時間や学校行事、ホームルーム活動、部活動等を通して、主体性や社会性、思いやりと共生の心を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分に良い所があると思える生徒：80%以上</li> <li>●他人への手助けやボランティア活動を行った生徒：80%以上</li> </ul>	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我が国の児童生徒の自己肯定感の低さは留意が必要。</li> <li>・自信がない生徒が増えている？思いやり、共生の心は育っているが。</li> <li>・小さな目標を立てさせ達成する、成功体験の積み重ねが必要。</li> <li>・自分に良いところがある…生徒の答えが両極端なのはなぜか？</li> <li>・ボランティアの機会が少ないか？</li> </ul>

様式第5号

オ	生徒の心身の健康や多様な家庭環境に対応するため、相談体制を整えるとともに、専門職と連携しながら支援にあたる。	●「先生方は悩みや相談に応じてくれる」と答える生徒の割合：80%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模校の良さを生かして一人一人の生徒に教職員が向かい合っている成果。</li> <li>・それぞれの関係がうまく機能し信頼が生まれている。</li> <li>・目が行き届き支援できる環境である。</li> <li>生徒の声に耳を傾けてほしい。</li> </ul>
カ	保護者や地域に対して積極的な情報発信を行い、開かれた学校づくりを推進する。	●「学校は情報を良く提供してくれる」と答える保護者の割合：80%以上	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校ホームページに日々の生徒の活動が掲載・更新され充実している。</li> <li>・今後は複数の方法による情報発信が求められる。</li> <li>・地域に学校の情報を伝えてくれている。今後どうなるのかその都度情報を提供して行ってほしい。</li> <li>・生徒が配布物を渡さない場合もあるか？</li> </ul>
キ	自然災害や交通事故から生徒を守り、安心安全な学校づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校の施設設備の定期点検の実施</li> <li>●経営予算については法令順守、相互チェックにより、適正に執行する。</li> <li>●定時退勤日、部活動休業日を設け、適切に休養を取る。</li> <li>●健康意識やコンプライアンス意識を高めるため、月1回委員会を開催する。</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全安心な学校づくりは生徒のみならず教職員にも重要。</li> <li>・相互に声をかけ合い、健康面のチェックやコンプライアンスの意識を高め合っているからこそできること。</li> <li>・大きな事故もなく、教員は温かい目で生徒を見守ってくれている。</li> <li>・問題点があった場合はそれをもとに新構想高校に生かしてほしい。</li> <li>・引き続き生徒の安全のために努めてほしい。</li> </ul>
ク	新構想高校への改編に伴う情報発信を積極的に行う。	●所管課と連携し、新構想高校について生徒保護者、地域や中学校に適切に情報発信していく。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中学校のみならず小学校の教職員や保護者を巻き込み、多くの情報を収集し、複数の方法による情報発信が必要になる。</li> <li>・ホームページを有効活用してアピールしてほしい。</li> <li>・その他、地域へのポスター掲示（バス、電車、スーパー、電柱等）やCMなども有効である。</li> <li>・地域の期待は大きい。金谷中はじめ金谷地域に魅力を発信してほしい。</li> <li>・適切な情報発信に期待している。</li> <li>・情報の継続的発信を。</li> </ul>